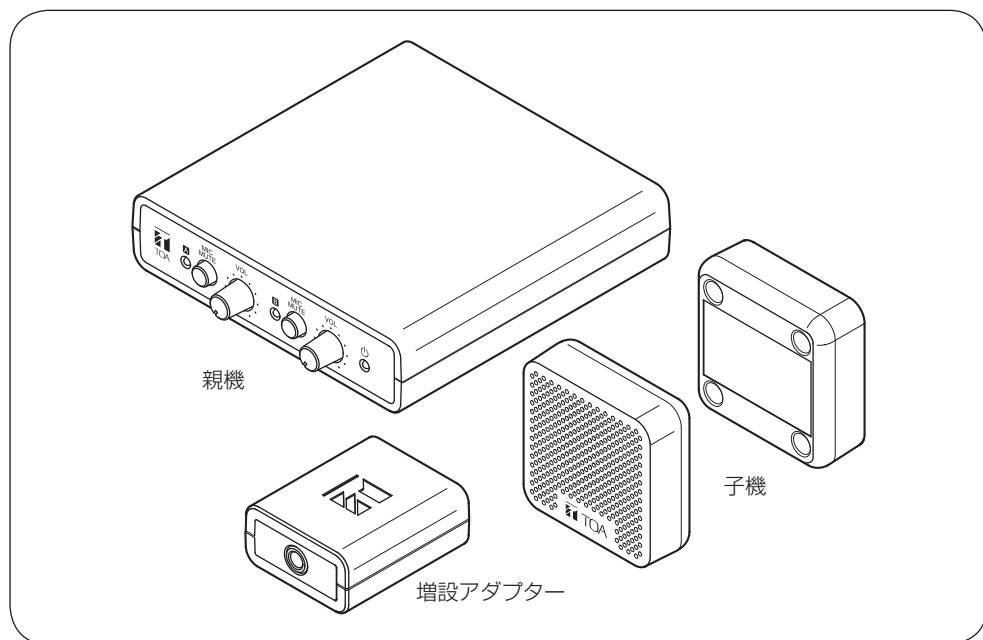


パーティション取付型
会話補助システム

NF-2S

NF-2S 子機増設セット (1 セット) NF-CS1



このたびは、TOA パーティション取付型会話補助システムをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みにになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

目次

安全上のご注意	3
概要	6
特長	6
使用上のご注意	7
設置上のご注意	7
各部の名称とはたらき	8
NF-2S	8
NF-CS1	12
接続のしかた	13
基本システム構成	13
市販のヘッドセットの接続	14
外部のミュートスイッチの接続	15
子機を増設する	16
設置のしかた	17
親機の設置のしかた	17
子機の設置のしかた	17
聞こえかたの設定を変更する	20
音量を調節する	21
ダウンロードサイトのご案内	21
オープンソースソフトウェアについて	21
仕様	22
NF-2S	22
NF-CS1	23

安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

水にぬらさない

本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようにご注意ください。

火災・感電の原因となります。



禁止

指定外の電源電圧で使用しない (NF-2S のみ)

表示された電源電圧を超えた電圧で使用しないでください。

火災・感電の原因となります。



禁止

安全アースを接続する (NF-2S のみ)

接地しないで使用すると、感電の原因となります。

ただし、ガス管は危険ですから、接続しないでください。



アース線を
接続せよ

電源コードを傷つけない (NF-2S のみ)

電源コードを傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたりしないでください。

また、コードの上に重いものをのせしないでください。

火災・感電の原因となります。



禁止

屋外に設置しない

本機は、屋内専用品です。

屋外に設置すると、部品の劣化により、子機が落下して、けがの原因となります。

また、雨などがかかると、感電の原因となります。



禁止

子機を常に振動する場所に取り付けけない

振動で子機が落下して、けがの原因となります。



禁止

万一、異常が起きたら

次の場合、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 煙が出ている、変なにおいがするとき
- 内部に水や異物が入ったとき
- 落としたり、ケースを破損したとき
- 電源コードが傷んだとき (心線の露出、断線など)
- 音が出ないとき



電源プラグ
を抜け



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

内部を開けない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、ケースを開けたり、改造したりすると、火災・感電の原因となります。

内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



分解禁止

液体の入った容器や小さな金属物を上に置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



禁止

内部に異物を入れない

本機の通風口などから内部に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。

火災・感電の原因となります。



禁止

雷が鳴ったらさわらない (NF-2S のみ)

雷が鳴り出したら、電源プラグにはさわらないでください。

感電の原因となります。



接触禁止

電源のアース線を接続する (NF-2S のみ)

アース接続しないと、感電の原因となります。

アース接続は、必ず電源を主電源に接続する前に行ってください。

また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを主電源から切り離してから行ってください。



アース線を
接続せよ

裸火を上に乗けない

たとえば火のついたローソクのような、裸火を本機の上に乗けないでください。

火災・感電の原因となります。



禁止

子機の後面にある磁石に医療機器を近づけない

磁石がペースメーカーなどの医療機器の動作に影響を及ぼし、失神などを起こすことがあります。



禁止



注意

誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

ぬれた手で電源プラグをさわらない (NF-2S のみ)

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の原因となることがあります。



禁止

電源コードを引っ張らない (NF-2S のみ)

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

必ずプラグを持って抜いてください。



禁止

移動させるときは電源プラグを抜く (NF-2S のみ)

差し込んだまま移動させるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



電源プラグ
を抜け



注意

誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

湿気やほこりの多い場所などに置かない

湿気やほこりの多い場所、直射日光のあたる場所や熱器具の近く、油煙や湯気のあたるような場所に置かないでください。
火災・感電の原因となることがあります。



禁止

配線は親機の電源を切ってから行う

電源を入れたまま配線すると、感電の原因となることがあります。



強制

電源を入れる前には音量を最小にする (NF-2S のみ)

音量を上げたまま電源を入れると、突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。



強制

長時間、音が歪んだ状態で使わない

スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。



禁止

AC アダプターおよび電源コードは付属品を使用する (NF-2S のみ)

付属品以外のものを使用すると、火災の原因となることがあります。



強制

電源プラグやコンセント部の掃除をする (NF-2S のみ)

電源プラグを差してあるコンセント部にほこりがたまると、火災の原因となることがあります。定期的にコンセント部の掃除をしてください。

また、電源プラグは根元まで差し込んでください。



強制

お手入れの際、長期間使用しない場合の注意 (NF-2S のみ)

お手入れのときや長期間本機をご使用にならないときは、安全のため電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。守らないと、感電・火災の原因となることがあります。



電源プラグを抜く

ヘッドセット使用時の注意 (NF-2S のみ)

ヘッドセットは指定の設定を行った上で使用してください。守らないと、大きな音が出て聴力障害の原因となることがあります。



強制

増設アダプターにヘッドセットを接続して使用しない (NF-CS1 のみ)

増設アダプターにヘッドセットを接続して使用すると、ヘッドセットから大きな音が出て、聴力障害の原因となることがあります。



禁止

子機の後面にある磁石に磁気媒体などを近づけない

磁石が磁気カードなど磁気媒体の記録内容に影響をおよぼし、データが破壊されることがあります。



禁止

NF-2S は電源コンセントの近くに設置し、電源プラグ（遮断装置）へ容易に手が届くようにしてください。

概要

【NF-2S】

親機 1 台、子機 2 台のセットで、マスクやパーティションによる対面での会話の聞き取りづらさを改善するための通話システムです。

内蔵の磁石を使ってパーティションなどに簡単に取り付けることができますので、十分な設置スペースがない場合でも使用できます。

【NF-CS1】

NF-2S 専用の、増設用子機 1 台と分配用の増設アダプター 1 台のセットです。

NF-2S の子機を増設することにより、会話補助のカバーエリアを拡張することができます。

特長

【NF-2S】

- DSP による信号処理と広帯域にわたる音声出力により、会話を自然に補助します。
- 双方向同時通話に対応しており、音声途切れることはありません。
- 子機は小型、軽量で設置場所に困りません。
- 取り付けかたが簡単で、金具などは不要です。
- 片側の子機の代わりに市販のヘッドセット*を接続することができます。
- 外部接点制御により、片側の子機またはヘッドセット*のマイクをミュートすることができます。

【NF-CS1】

- 増設アダプターおよび子機は小型、軽量で設置場所に困りません。
- 取り付けかたが簡単で、金具などは不要です。

* ヘッドセットは付属しておりません。また、当社製品には対応するヘッドセットはありません。別途ご用意ください。( P. 14 「市販のヘッドセットの接続」)

使用上のご注意

- 子機の裏側にあるゴム足は取り外さないでください。
故意に取り外したり、外れたまま使用したりすると、故障の原因となります。
- ハウリング*が発生した場合は、音量を下げるか、設置場所を変更してください。
*スピーカーから出た音をマイクが拾ってしまい、その音をまたアンプが増幅し、さらにスピーカーが拡声するという一種のループ状態が生じて、キーンという音がすること。
- 同じ場所・空間に複数のNF-2Sを設置する場合、隣り合う子機とは1 m以上の距離を離してお使いください。NF-CS1を使用して子機を増設する場合も同様です。
- 汚れたときは、乾いた布で軽くふいてください。汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤をしみこませた布で軽くふいてから、からぶきしてください。ベンジン・シンナー・アルコール類・化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。
- 話者の口元と子機（マイク）との距離は、20～50 cm程度が目安です。
離れすぎると、音声聞き取りにくくなったり、適切に収音できなくなったりする可能性があります。
近づきすぎると、音が歪んだり、ハウリングを起こしたりする原因となります。
- 子機のマイク部（前面）を指などで塞がないでください。音声信号処理が正常に働かず異音が発生することがあります。また、落下などにより、子機の前面が塞がれた場合も異音が発生することがありますが、正常な設置状態に戻すと異音はなくなります。（故障ではありません。）

設置上のご注意

[NF-2S]

- 付属のACアダプターおよび電源コードは本機専用品です。本機以外の機器に使用しないでください。
- 付属の専用接続ケーブルは本機専用品です。本機以外の機器に使用しないでください。
- 親機と子機の接続には、付属の専用接続ケーブルを使用してください。
- 子機、対応するヘッドセット、または別売の増設アダプター以外のものを親機に接続しないでください。また、旧機種（NF-2）の親機または子機と組み合わせた接続はできません。

[NF-CS1]

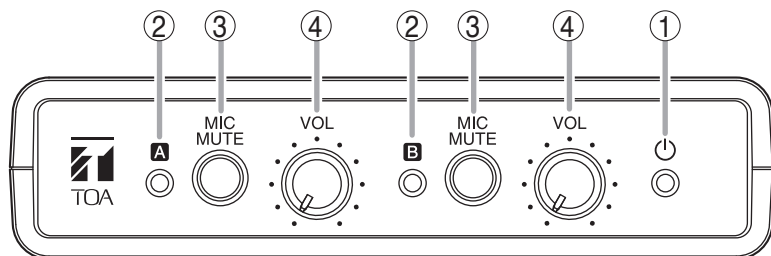
- 付属の専用接続ケーブルは本機およびNF-2S専用品です。本機またはNF-2S以外の機器に使用しないでください。
- NF-2S親機の子機接続端子A、Bに対して、接続できる子機はNF-2Sに付属のものも含めて各3台（増設アダプター2台）までです。3台を超えて接続しないでください。
- 増設アダプターにはヘッドセットを接続できません。
- 本機は旧機種（NF-2）には使用できません。また増設アダプターにNF-2子機は接続できません。

各部の名称とはたらき

■ NF-2S

● 親機

[前面]



1. 電源表示灯（緑）

電源スイッチ（5）で電源を入れると点灯し、電源を切ると消灯します。

2. 信号表示灯（緑）

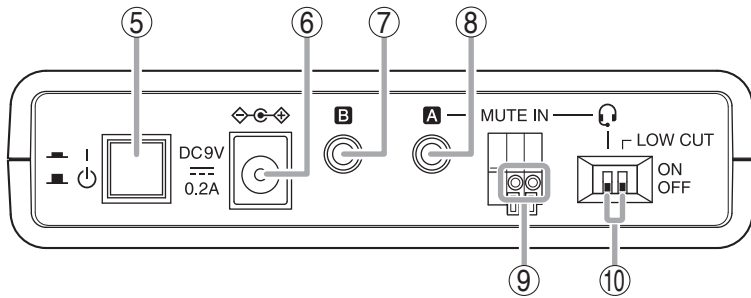
子機接続端子 A（8）と B（7）に接続された子機またはヘッドセットに音声が入ると、それぞれ点灯します。

3. ミュートボタン

子機接続端子 A（8）と B（7）に接続された子機またはヘッドセットのマイクをそれぞれミュートします。押すとマイクがミュートされ、スピーカーから音声が出力されません。

4. 音量つまみ

子機接続端子 A（8）と B（7）に接続された子機またはヘッドセットの音量をそれぞれ調節します。時計回りに回すと音量が大きくなり、反時計回りに回すと小さくなります。



5. 電源スイッチ

押しと電源が入り、もう一度押しと電源が切れます。

6. AC アダプター入力端子

付属の AC アダプターを接続します。

7. 子機接続端子 B

付属の専用接続ケーブルを用いて、子機を接続します。

子機増設セット NF-CS1 を使用する場合は、専用接続ケーブルを用いてこの端子に増設アダプターを接続します。

⚠ 注意

この端子にはヘッドセットを接続しないでください。
守らないと、ヘッドセットから大きな音が出て聴力障害の原因となることがあります

8. 子機接続端子 A

付属の専用接続ケーブルを用いて、子機を接続します。

子機増設セット NF-CS1 を使用する場合は、専用接続ケーブルを用いてこの端子に増設アダプターを接続します。

メモ

市販のヘッドセット（コネクターが CTIA 規格準拠、 $\phi 3.5$ mm、4 極ミニプラグのもの）を接続することもできます。

⚠ 注意

この端子にヘッドセットを接続する場合、DIP スイッチ（10）のスイッチ 1 を ON 側に設定してください。
また、ヘッドセットは CTIA 規格準拠のものを接続してください。
守らないと、ヘッドセットから大きな音が出て聴力障害の原因となることがあります。

9. 外部ミュート制御入力端子

プッシュ式ターミナルブロック（2P）、開放電圧：DC9 V 以下、

短絡電流：5 mA 以下

無電圧メイク接点（押しボタンスイッチなど）を接続することでミュート機能が使用できます。

メイクしている間は子機接続端子 A（8）に接続された子機またはヘッドセットのマイクがミュートされます。

10. DIP スイッチ

子機接続端子 A (8) に接続する機器の選択と、子機スピーカーのローカットフィルターの切り換えを行うスイッチです。

● スイッチ 1 [Q]

子機接続端子 A (8) に接続する機器を選択します。

ご注意

電源を切った状態で操作してください。

ON :ヘッドセット

OFF :子機、子機増設セット NF-CS1
の増設アダプター (工場出荷時
設定)

● スイッチ 2 [LOW CUT]





中低域の音をカットするローカットフィルターのオン/オフを切り換えるスイッチです。

プライバシーに配慮し音声の拡がりを抑えたい場合や、子機を壁や机上の近くなど音がこもりやすい位置に設置する場合は、オンにしてください。

ON :ローカットフィルターオン

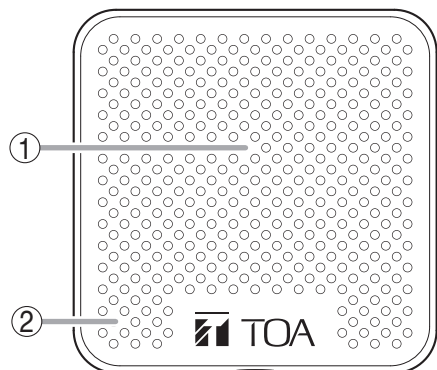
OFF :ローカットフィルターオフ (工場
出荷時設定)

【機器の表示についての説明】

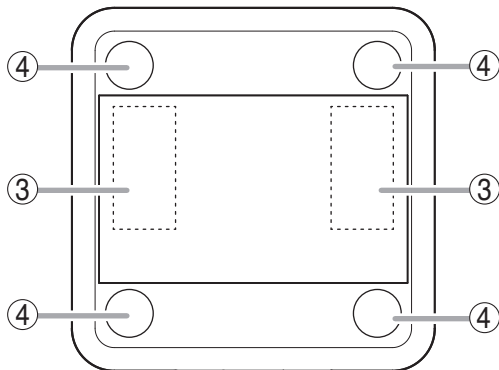
機器の表示	表示位置	説明
	前面パネル	隣接する LED が機器の動作状態を示す電源表示灯であり、LED の点灯/消灯で機器の動作/スタンバイ状態を示します。
	後面パネル	機器が動作状態であることを示します。
	後面パネル	機器がスタンバイ状態であることを示します。
DC9V	後面パネル	本機の電源電圧を示します。(DC9 V)
	後面パネル	AC アダプター入力端子の極性を示します。 センターピンがプラス、外側がマイナスです。

● 子機

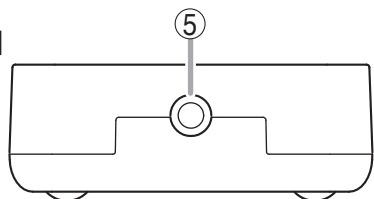
【前面】



【後面】



【底面】



1. スピーカー

もう一方の子機からの音声が拡声されます。

2. マイク

音声を収音します。収音した音声がもう一方の子機から拡声されます。

3. 子機取り付け用磁石

子機を鉄板に取り付けるときや、2台の子機でパーティションを挟み込んで取り付けるときに使用します。

4. ゴム足

不要な振動が子機に伝わらないようにします。
外さないでください。

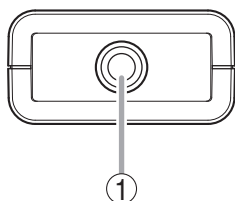
5. 子機接続端子

付属の専用接続ケーブルで親機または増設アダプターと接続します。

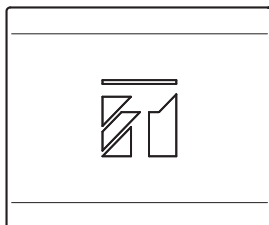
■ NF-CS1

● 増設アダプター

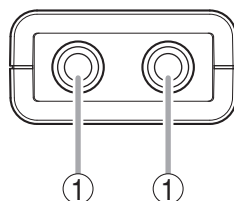
【左側面】



【前面】




【右側面】



1. 入出力端子

NF-2S 親機の子機接続端子、子機の子機接続端子またはもう 1 台の増設アダプターの入出力端子それぞれと、付属の専用接続ケーブルを用いて接続します。

● 子機

NF-2S に付属の子機と同じです。
( P. 11)

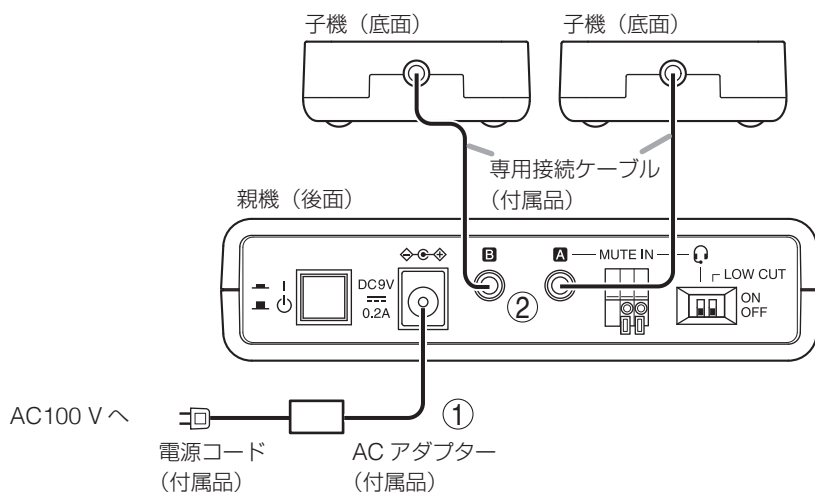
メモ

ラベルの表示内容は NF-2S に付属の子機と異なりますが、性能は同じです。

接続のしかた

■ 基本システム構成

NF-2S の基本システム構成は以下のとおりです。



① ACアダプターの接続

付属の AC アダプターと電源コードを使って、AC コンセントに接続します。

⚠ 注意

AC アダプターおよび電源コードは、付属品を使用してください。それ以外のものを使用すると、火災の原因となることがあります。

② 子機の接続

付属の専用接続ケーブル (2 m) を使って、子機と接続します。

長さが足りない場合は、別売の専用接続ケーブル 5 m YR-NF5S を使用してください。

■ 市販のヘッドセットの接続

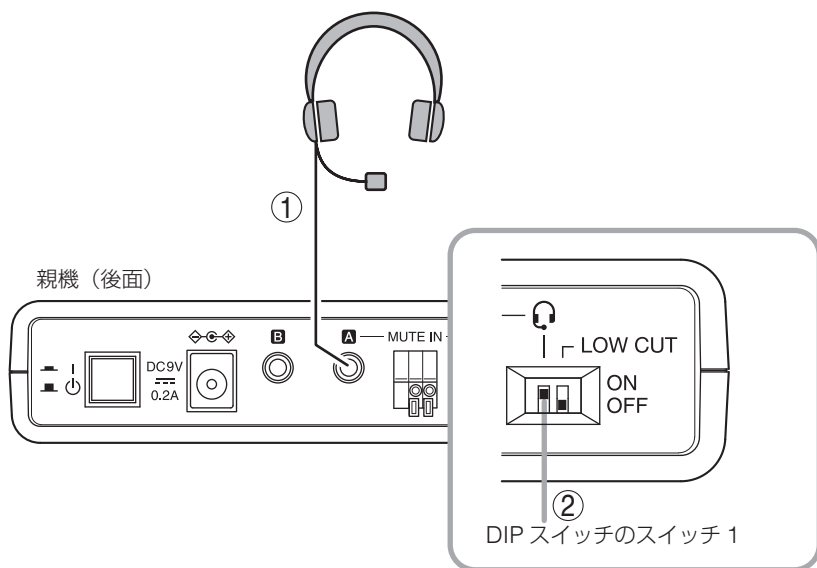
市販のヘッドセットを使用するときは、ヘッドセットを子機接続端子 A に接続し、DIP スイッチのスイッチ 1 をオンに設定してください。

このときは子機接続端子 A に子機または子機増設セット NF-CS1 は使用できません。AC アダプター、子機接続端子 B の接続は基本システム構成 (P. 13) と同じです。

使用できるヘッドセットは次のとおりです。

コネクタが次の仕様のもので：

- CTIA 規格準拠
- ø3.5 mm、4 極ミニプラグ



① ヘッドセットの接続

市販のヘッドセットを子機接続端子 A に接続します。

【ご注意】

子機接続端子 B や NF-CS1 の増設アダプターには接続できません。

② DIP スイッチの設定

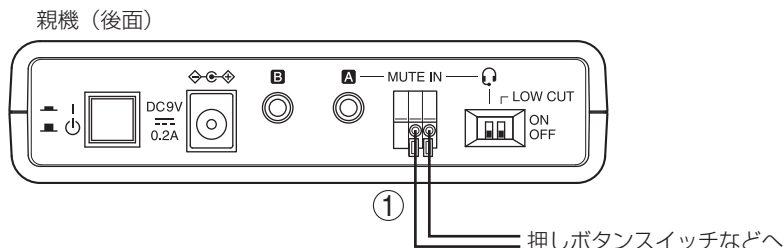
DIP スイッチのスイッチ 1 を ON 側に設定します。

■ 外部のミュートスイッチの接続

外部ミュート制御入力端子に市販の押しボタンスイッチなどを接続することができます。

【注意】

外部ミュート機能を使用しないときは、外部ミュート制御入力端子に何も接続しないでください。



① 外部ミュート入力の接続

市販の押しボタンスイッチなどを接続してください。

適応線材は次のとおりです。

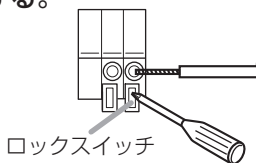
単線 : $\varnothing 0.41 \text{ mm} \sim \varnothing 0.64 \text{ mm}$
(AWG26 ~ AWG22)

より線 : $0.13 \text{ mm}^2 \sim 0.32 \text{ mm}^2$
(AWG26 ~ AWG22)

● 接続のしかた

1 ケーブルの被覆を 10 mm 程度はがす。

2 ドライバーなどで端子下のロックスイッチを押しながら、ケーブルを挿入して接続する。

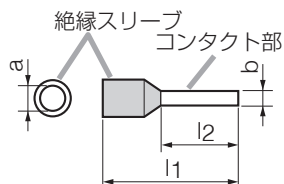


3 ケーブルを軽く引っ張って抜けないことを確認する。

より線を使用する場合に心線がばらけるのを防ぎたいときは、絶縁スリーブ付き棒端子で圧着してください。

推奨棒端子：DINKLE ENTERPRISE 製

品番	a	b	l ₁	l ₂
DN00308D	1.9 mm	0.8 mm	12 mm	8 mm
DN00508D	2.6 mm	1 mm	14 mm	8 mm



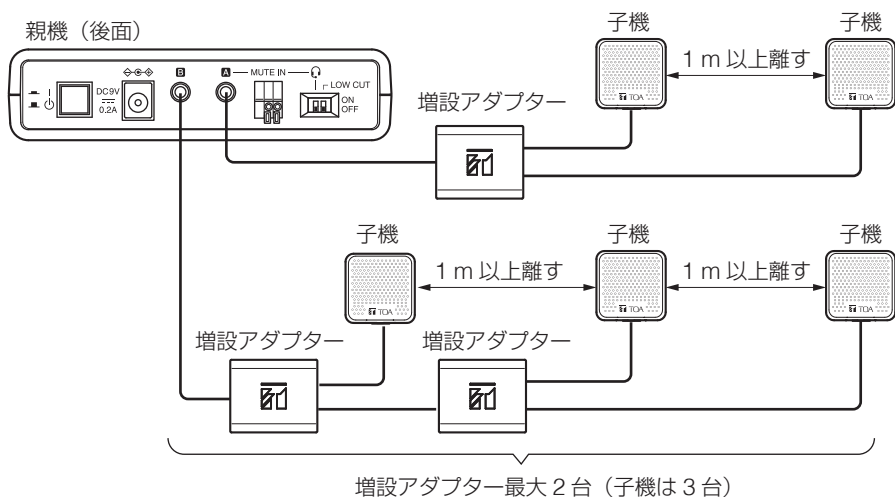
■ 子機を増設する

子機接続端子 A と B に対して、子機増設セット NF-CS1 の増設アダプターをそれぞれ 2 台(子機 3 台) まで接続できます。

ご注意

ハウリング防止のため、子機接続端子 A または B に接続される子機と子機の間は 1 m 以上離してください。

接続例：子機接続端子 A に 1 台、子機接続端子 B に 2 台の増設アダプターを接続する場合 (NF-2S × 1、NF-CS1 × 3 を使用)



※ NF-2S 付属の子機と、NF-CS1 付属の NF-2S 子機の接続順序は問いません。

設置のしかた

■ 親機の設置のしかた

机の上などに置くときは、親機底面のくぼみに、付属の親機用ゴム足を貼り付けてください。

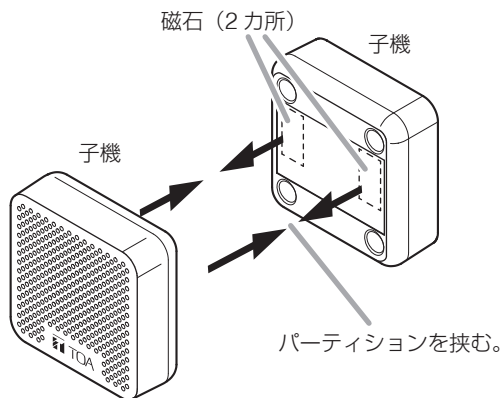
■ 子機の設置のしかた

● パーティションなどを挟んで取り付けるとき

子機の後面にある磁石で、パーティションなどを挟んで取り付けてください。

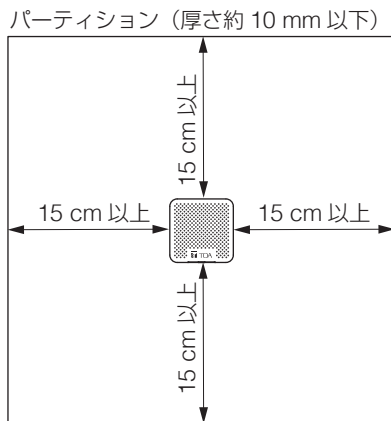
※ 取り付け可能なパーティションの厚さは、約 10 mm 以下です。

10 mm を超える場合は、マグネット補助板を使って取り付けてください。(次ページ参照)



ご注意

- 取付面の端からの距離が 15 cm 以上になるように取り付けてください。
15 cm より近いと、ハウリングの原因となります。



- 子機はパーティション両側で上下が同じ向きになるように設置してください。
磁石に極性があるため、向きが異なると取り付けできません。

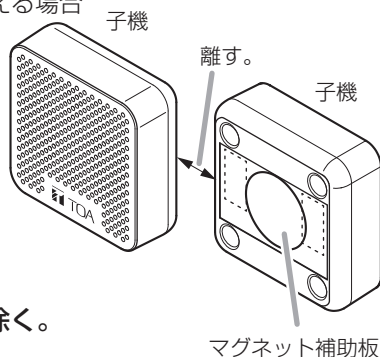
● マグネット補助板を使って取り付けるとき

次のような場合は、付属のマグネット補助板を使用して取り付けてください。

- 取り付けるパーティションの厚みが約 10 mm を超える場合
- 子機の後面同士を合わせない場合
- より強い固着が必要な場合

【ご注意】

マグネット補助板を使用する場合は、子機の後面同士を重ねないでください。
振動が伝わり、小さな音量でもハウリングを起こす原因となります。



1 取付面の汚れ、ほこり、水分、油分などを取り除く。

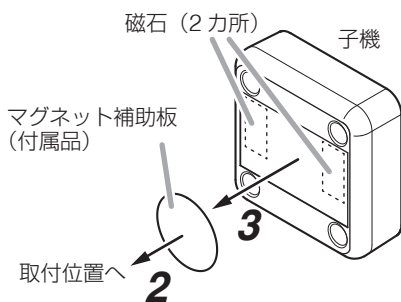
【ご注意】

汚れなどは十分に取除いてください。除去が不十分な場合、貼り付ける力が弱くなり、子機落下の原因となります。

2 マグネット補助板裏面の^{はくり}剥離紙をはがし、マグネット補助板を取付位置に貼り付ける。

【ご注意】

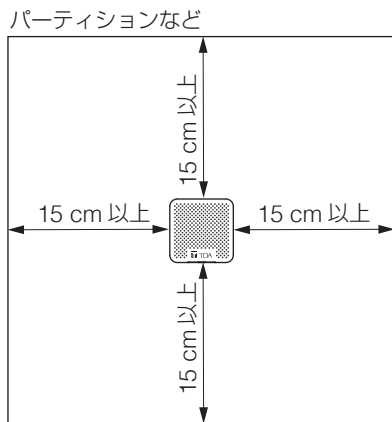
マグネット補助板は、押し付けてしっかり貼り付けてください。
被着物への押し付けが不十分な場合、初期接着が弱くなり、子機を取り外すときに補助板が外れたり、子機が落下したりする原因となります。



3 マグネット補助板と子機の磁石を合わせて取り付ける。

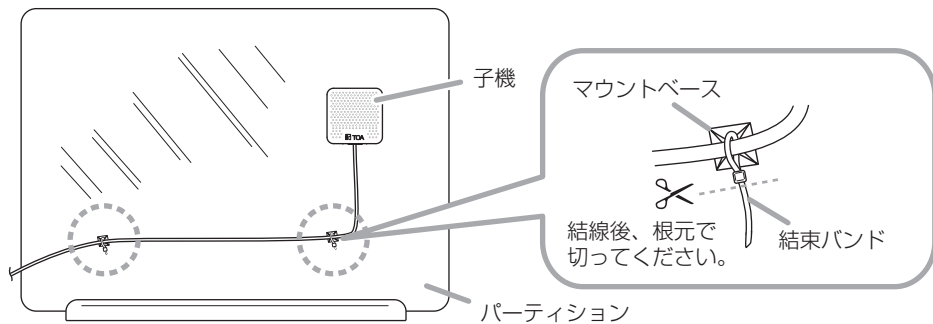
【ご注意】

- パーティションなどを挟んで取り付ける場合、取付面の端からの距離が 15 cm 以上になるように取り付けてください。
15 cm より近いと、ハウリングの原因となります。
- 子機の後面同士を合わせずに取り付ける場合、子機間の距離が近いと、ハウリングが発生することがあります。そのときは、音量を下げるか、設置場所を変更してください。



● 接続ケーブルを整えたいとき

付属のマウントベースと結束バンドを使用することで、配線を整えて設置することができます。



聞こえかたの設定を変更する

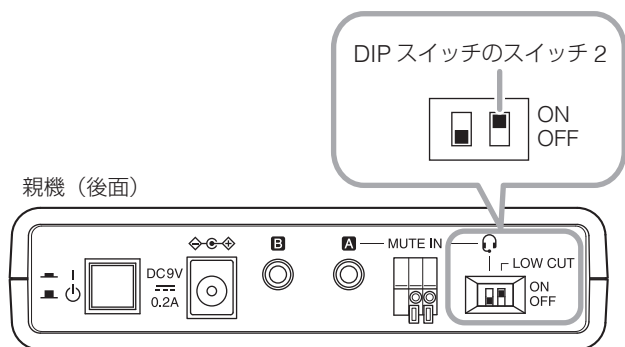
下記のようなとき、DIP スイッチのスイッチ 2 を ON 側に切り換えることにより、聞こえかたの設定を変更することができます。(工場出荷時の設定：OFF 側)

【拡声範囲の拡がりを抑えたいとき】

子機のスピーカーからの音声が広い範囲に聞こえないようになります。周囲に拡がりやすい中低域の音を抑えることで、音声の拡がりを抑えます。

【設置条件によって音声がこもって聞こえるとき】

子機を壁や机上に近い場所に取り付けると、音声がこもって聞こえることがあります。周囲に広がりやすい中低域の音を抑えることで、音声が聞き取りやすくなる場合があります。



音量を調節する

適切な音量になるように、親機前面の音量つまみで、子機それぞれについて調節してください。

ダウンロードサイトのご案内

セットアップガイドや設置時に便利に使える「話してラベル」のテンプレートが下記 URL からダウンロードしてお使いいただけます。

<https://www.toa-products.com/download/detail.php?h=Nf-2S>

オープンソースソフトウェアについて

NF-2S では、オープンソースソフトウェアライセンスに基づくソフトウェアを使用しています。

NF-2S に搭載しているオープンソースソフトウェアの詳細情報が必要な場合は、上記ダウンロードサイトからダウンロードしてください。

なお、ソースコードの内容に関するお問い合わせはご遠慮ください。

仕様

■ NF-2S

電源	AC100 V、50/60 Hz (付属の AC アダプターを使用)
定格出力	1.7 W
消費電流	0.2 A
S/N 比	ボリューム最小：73 dB 以上 ボリューム最大：70 dB 以上
マイク入力	-30 dB*、ø3.5 mm 専用ミニジャック (4P)、ファンタム電源供給
スピーカー出力	16 Ω、ø3.5 mm 専用ミニジャック (4P)
制御入力	外部ミュート入力：無電圧メイク接点入力、 開放電圧：DC9 V 以下 短絡電流：5 mA 以下 プッシュ式ターミナルブロック (2P)
表示	電源表示灯、信号表示灯
使用温度範囲	0 ~ 40°C
使用湿度範囲	85%RH 以下 (ただし結露のないこと)
仕上り	親機：ケース ABS 樹脂、ホワイト (マンセル N9.5 近似色)、塗装 パネル ABS 樹脂、ブラック (マンセル N1.0 近似色)、塗装 子機：ABS 樹脂、ホワイト (マンセル N9.5 近似色)、塗装
寸法	親機：127 (幅) × 30 (高さ) × 137 (奥行) mm 子機：60 (幅) × 60 (高さ) × 22.5 (奥行) mm
質量	親機：225 g 子機：65 g (1 台あたり)

* 0 dB = 1 V

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

● 付属品

AC アダプター	1	マグネット補助板	2
電源コード (1.8 m)	1	マウントベース	4
専用接続ケーブル (4P、2 m)	2	結束バンド	4
親機用ゴム足	4		

● 別売品

専用接続ケーブル 5 m : YR-NF5S

■ NF-CS1

入出力	ø3.5 mm 専用ミニジャック (4P)
使用温度範囲	0 ~ 40°C
使用湿度範囲	85%RH 以下 (ただし結露のないこと)
仕上げ	増設アダプター：ケース ABS樹脂、ホワイト (マンセル N9.5 近似色)、塗装 パネル ABS樹脂、ホワイト (マンセル N9.5 近似色)、塗装 子機 : ABS樹脂、ホワイト (マンセル N9.5 近似色)、塗装
寸法	増設アダプター：36 (幅) × 30 (高さ) × 15 (奥行) mm 子機 : 60 (幅) × 60 (高さ) × 22.5 (奥行) mm
質量	増設アダプター：12 g 子機 : 65 g

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

● 付属品

専用接続ケーブル (4P、2 m)	2
マグネット補助板	1
マウントベース	4
結束バンド	4

TOA お客様相談センター	フリーダイヤル (固定電話専用) 0120-108-117	商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。最寄りの営業所については、TOA ホームページをご確認ください。
商品の内容や組み合わせ、操作方法についてのお問い合わせにお応えします。 受付時間 9:00 ~ 17:00 (土日、祝日除く)	ナビダイヤル 0570-064-475(有料) FAX 0570-017-108(有料) ※ PHS、IP 電話からはつながりません。	

当社は、お客様から提供された個人情報をお問い合わせ対応または修理対応の目的に利用いたします。また、修理委託目的で委託先業者へ提供することがあります。個人情報の取り扱いに関する方針については、TOA ホームページをご覧ください。

TOA ホームページ <https://www.toa.co.jp/>

TOA 株式会社